一般社団法人 北海道環境保全技術協会 主催

平成 28 年度第 1 回環境保全技術セミナー

日時：平成 28 年 8 月 19 日（金）、14 時 30 分～16 時 50 分
場所：かでる２７　520 研修室（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目）

＜セミナーの内容＞

1.『微生物が生成する鉄汚泥を利用した重金属不溶化材の開発』

［概要］ 近年、建設工事に伴い自然由来の重金属含有土壌に遭遇するケースが増大しており、このような際の対策方法として、有害な重金属を水に溶け出し難くする不溶化処理が知られている。筆者らは、水処理の過程で微生物が生成した鉄汚泥を利用し、安価な重金属不溶化材を開発した。本材料を用いて実際の自然由来の砒素含有土壌の不溶化処理を行った結果、砒素の不溶化が達成されたので報告する。

［発表者］ 株式会社奥村組　土木統括部　環境技術室　環境技術グループ長　小河 篤史　氏
株式会社日本海水　事業開発室　研究開発部　環境開発グループ主任　鵜沼　光岳 氏

2.『ダスト中ヒ素の価数別分析法 』

［概要］ ㈱コベルコ科研の業務概要のご紹介。また、当社で確立した分析事例として、高速液体クロマトグラフ（HPLC）と ICP 発光分析を組み合わせたダスト中ヒ素の価数別分析方法を紹介する。

［発表者］ 株式会社コベルコ科研　技術本部　機械・プロセスソリューション事業部
プロセス技術部 化学分析室 室長　乾　道春　氏

3.『土壌中の重金属処理材（吸着層工法）のご紹介 』

［概要］ 土壌中のヒ素、鉛、六価クロム、カドミウム、セレンなどの重金属を鉄粉の微粒子（商品名エコメル：神戸製鋼製）で吸着処理する技術を紹介する。汚染土壌の下部にエコメルを混合した層を設置しておけば、雨水に溶出した重金属はエコメルに吸着されて地下水に流出しない。この工法を用いればセメント固化などの従来法に比べて、大幅な工期短縮とコストダウンが見込める。

［発表者］ 株式会社コベルコ科研　技術本部　機械・プロセスソリューション事業部
主席研究員　伊藤　裕　氏

4.『建設業界における UAV の利活用について』

［概要］ 近年、UAV（通称ドローン）に対する社会的関心が高まっており、建設業界においても平成28年4月に『UAVを用いた公共測量マニュアル（案)』が整備されるなど、UAVの利活用が進んでいる。
本発表では、UAVによる写真撮影の概要、三次元の点群データへの変換手法、取得したデータの利活用等について、事例を交えて紹介する。

［発表者］ 和光技研株式会社　測量調査課　課長　三浦 大 氏
和光技研株式会社　情報システム室　室長　香川 誠　氏